

まんまるはーと月形町



旬の新鮮情報

# JA月形町

2007年7月号



## 新規就農者激励状授与式

(左から 石川照雄さん、菅原宏さん、打田徹さん、金澤亮平さん)

## 7月のこよみ

### (大) 文月 (ふみつき)

7月7日に牽引・織女に詩歌の文を供える風習があることから、こう呼ばれています。

1日【国民安全の日・安全週間】

2日【半夏至】夏至から11日目、7月2日ごろをいう

7日【小 暑】暑熱がいよいよ盛んになるのでこういわれています

16日【海の日】

23日【大 暑】暑熱がもっとも甚だしいという意でこう呼ばれています

盛夏・お身体ご自愛ください

## 今月の行事予定

20日

・第6回 理事会

28日～29日

・つきがた夏まつり

URL <http://www.hamanasu.to/ja-moon>



## 新規就農者激励状授与式 エコファーマー認定書交付式

J A 北海道中央会より北海道農業・農村を担う一員として、英知と努力を持って農業に取り組む事を期待して、当 J A からは四名の新規就農者に対して激励状と記念品が贈られました。

今回対象となったのは、石川照雄さん、打田徹さん、金澤亮平さん、菅原宏さんの四名で、今後の活躍が期待されます。

また、この日は激励状授与式に続いて、新たにエコファーマーに認定された生産者四十三名への認定書の交付式も行われ、柴田組合長により手渡されました。

## 農薬容器回収にご協力 ありがとうございました

六月二十八日・二十九日、青年部による農薬容器の回収が行われました。

この事業は平成十七年度より実施されていて、今年で三年目となります。

今回、回収された農薬容器の量は六四四 kg で、昨年度の実績である五一二 kg を上回り、回収活動を継続してきたことで、組合員のご理解とご協力を得ることが出来た結果と考えています。

十月には二回目の農薬容器の回収が行われますので、農薬容器の適切な処理に向けて、皆様のご協力をお願いいたします。



## WTO／日EPA交渉・食と農を守る全道総決起集会

この度、北海道農民連盟の主催により、関係団体一丸となった全道総決起集会が去る7月2日札幌市・中島公園において、全道より約3000人が集まり、重要局面を迎える北海道農業の持続的発展を期するため、WTO農業交渉及び日豪EPA交渉対策を強化し、国民の食の安全・安心、地域経済・社会を守ることを求め、全道総決起集会が開催されました。

月形からは、月形町農民連盟・月形町農協青年部・月形町農協女性部・月形土地改良区の4団体により総勢21名の参加を募り、集会に参加し農業の持続的発展を期するための運動を展開しました。





# ダイナマイト スイカ 初出荷



場に出荷され、3L一玉木箱入り一万円で競り落とされました。

昨年よりも一週間程早く出荷となり「燃料代が高かったので、昨年より苗を大きくしてから定植した。定植後は低温が続いたので温度管理に苦労したが、五月後半からは気温も上がって天気にも恵まれ、仕上がりが良い」と話していました。



六月十八日J A月形町で、今年最初のダイナマイトスイカが出荷されました。

今年の初出荷は南札比内の横井広実さんで、糖度は十二・四度と高く品質も上々で翌日、岩見沢と札幌の市



## 北の女王 初出荷



六月二十五日、月形メロン「北の女王」二十三ケースが初出荷され、翌二十六日に丸果札幌青果(株)でセリにかけられ、最高で一ケース(五玉入り、八kg/箱)五万円で取引されました。出荷したのは南札

二の多田正光さんで、昨年よりも一週間ほど早い出荷となり、糖度は十六、ネットの張り具合、形状、玉伸びも良く品質の良い物が出来上がりました。

多田さんは、

「五月の乾燥気味の風や、六月からは時折高温になる日もあり、降雨量も少ないことから、水分管理と温度管理に苦心したが、全般的に日照量



が多く着果は予定どおりで仕上がりが上々」と話していました。  
出荷は八月中旬頃までを予定しています。



女性部農産物直売所  
「かざぐるま」  
オープン

J A女性部の店「かざぐるま」が六月十六日、国道275号線沿いのエコーコープ果菜直売所横で今シーズンの営業を開始しました。店先には「風車」や女性部員手作りの看板が飾られ、店内には大切に育てられたたくさん野菜などが並べられていました。今後の予定は毎週土曜日と日曜日、午前中のみで今シーズンの営業を行います。



# 青年部、栄西児童会の 児童と田植え体験

J A月形町青年部では六月二日、  
栄西児童会館の児童十六名と田植  
え体験を行いました。

青年部員が指導する中、自分た  
ちで苗を植える場所づくりから始  
め、定植を行いました。水を入れ  
た田んぼに手足を入れ、子供達は  
泥んこになって大はしゃぎなが  
ら、泥の感触を楽しんでいました。  
今年は田んぼの中へ数匹のドジョ  
ウを放し、稲と共に観察すること  
にしています。

秋には児童の父母も参加して、  
部員のほ場で稲刈り体験ツアーを  
行う計画をしており、そのときに  
今回植えた稲を脱穀・精米して試  
食する予定で、今から実りの秋を  
心待ちにしています。



今回の視察で  
得た知識などを  
今後の地産地消  
活動を進めるな  
かで活かしてい  
きたいと考えて  
います。

今回は「地産地消」というテーマを設け、月  
形町内にある「ふぁーむまーと旬」の中にある  
料理工房「エルミタージュ」と、当別町にある  
㈱ロイズコンフエクトのチョコレート工場を  
見学してきました。エルミタージュでは月形  
産の食材の使用について、ロイズでは道産食  
材の使用について、それぞれの考え方を講義  
して頂き、大変  
参考になりました。

六月八日農協青年部  
で道内視察を実施しま  
した。

## 青年部 道内視察



大卒・短大・専門学校卒大歓迎

農協幹部職員養成学校

(財)北海道農協学校 (JAカレッジ)

- 60名
- 1ヵ年、全寮制
- 高卒、21歳未満男女
- 大卒・短大・専門学校卒、24歳未満男女
- 試験日:12月17日・18日
- 願書受付:9月18日~11月19日

全道の  
農協へ

平成16、17、18年度  
100%就職

お問い合わせ・資料請求

北海道農協学校学生科

〒069-0834 江別市文京台東町43  
(JAカレッジ) Tel 011-386-7502

# 月形町農業確立対策協議会からのお知らせ

6月20日に月形町農業確立対策協議会委員会が開催され、平成18年度の事業報告・収支決算報告・監査報告と平成19年度の事業計画(案)・収支予算(案)・賦課金徴収方法(案)について協議・承認されました。それを受けて同日に農事組合長会議が開催され報告されました。

皆さんから、賦課金として頂いております18年度収支決算は下記の通りと成っております。

平成19年度の賦課金徴収方法は、水稻 40円／10a、転作 20円／10aを7月31日に納入願う事となります。

後日、個別にご案内いたしますので、宜しくお願い申し上げます。

## 平成18年度 月形町農業確立対策協議会収支決算書

(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

### 収入の部

(単位：円)

| 科 目   | 予 算 額   | 決 算 額 | 増 減   | 摘 要                                    |
|-------|---------|-------|-------|----------------------------------------|
| 賦 課 金 | 736,972 | 9,628 | 9,628 | 水田 505,101<br>転作 241,499<br>合計 746,600 |
| 雑 収 入 | 1       | 53    | 53    | 貯金利息                                   |
| 繰 越 金 | 99,027  | 0     | 0     | 平成17年度より繰越                             |
| 合 計   | 836,000 | 9,681 | 9,681 |                                        |

### 支出の部

| 科 目       | 予 算 額   | 決 算 額   | 増 減      | 摘 要         |
|-----------|---------|---------|----------|-------------|
| 中央行動経費    | 140,000 | 85,220  | ▲ 54,780 | 7/6～・11/14～ |
| 全道・地区大会経費 | 25,000  | 0       | ▲ 25,000 |             |
| 負 担 金     | 659,000 | 658,100 | ▲ 900    | 地区・道米対負担金他  |
| 通 信 印 刷 費 | 6,000   | 4,670   | ▲ 1,330  | 協議会案内・負担金依頼 |
| 雑 費       | 6,000   | 2,352   | ▲ 3,648  | 会議賄い        |
| 合 計       | 836,000 | 750,342 | ▲ 85,658 |             |

収入 845,681円－支出 750,342＝95,339円

(平成19年度会計へ繰越)



## 水稻

今年、移植期間に若干の気象変動はありましたが、活着はほぼ平年並みとなりました。七月は、病害虫防除や幼穂形成期など栽培管理では最も重要な時期です。この時期の適正管理で生育前半の茎数を出来秋につなげましょう。気象条件や土壌条件も考慮した上で管理を心がけてください。

一、幼穂形成期からの水管理  
7月上旬は、気温が10度以下といった極端な低温に遭遇することもある年があります。前歴期間（幼穂形成期から10日間程度）から冷害危険期にかけては、水使用量の集中による水不足を避けるため生育を確認した上で、きめの細かい水管理が必要です。表1は平年の前歴期間と冷害危険期です。

表1. 平年の幼穂形成期

| 品種名    | 苗 | 幼穂形成期 | 前歴期間      | 冷害危険期     |
|--------|---|-------|-----------|-----------|
| きらら397 | 中 | 7/6   | 7/ 6~7/17 | 7/17~7/28 |
|        | 成 | 7/3   | 6/29~7/10 | 7/10~7/21 |
| ほしのゆめ  | 中 | 7/4   | 7/ 4~7/15 | 7/15~7/26 |
|        | 成 | 6/30  | 6/30~7/11 | 7/11~7/22 |
| ななつぼし  | 中 | 7/5   | 7/ 4~7/15 | 7/15~7/26 |
|        | 成 | 6/30  | 6/26~7/ 7 | 7/ 7~7/18 |

空知普及センター本所作況は平均

- ・前歴期間：この時期に低温にあうと耐冷性が低下、また花粉の量も減少する。
- ・冷害危険期：この時期の低温により受精能力が低下し不稔が増加する。

地域や生育状況によって前後しますが、必ず、平均的な株で幼穂の長さを確認してください。（長さ2mmで幼穂形成期）前歴期間は、幼穂の伸長に合わせて最大10cmを目標に徐々に深水にします。

冷害危険期（前歴期間終了後10日間程度）には最終的な水深を18〜20cmに保つよう努めましょう。

### 二、病害虫

#### ① いもち病

効果的防除は、より早く初発を確認することが重要です。

#### 葉いもち病の感染好適情報 BLASTAM

（プラスチック）等を活用し、予察を実施しましょう。予察に当たっては表2を参考に重点的に観察します。

表2. 葉いもち病早期発見のポイント

| 時期      | 平均気温が20℃で、<br>降雨があった5〜7日後                                                                                                                                                                                          |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 観察のポイント | <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年いもち病が発生したほ場</li> <li>・窒素過多で出来過ぎの稲</li> <li>・水田内の補植用苗の残り</li> <li>・風当たりの少ない露の乾きにくい場所</li> <li>・ゴミ上げした風下の畦のふち</li> <li>・「ほしのゆめ」等いもち病に弱い品種</li> <li>・水田内に入って確認する</li> </ul> |

予察を実施し、予察に当たっては表2を参考に重点的に観察します。

#### ② カメムシ

耕種防除のため7月8日〜16日に一斉草刈りを実施しましょう。水田・転作畑の畦畔や雑草地、道路、河川敷等の草刈りで卵や若齢幼虫の減少を図ります。カメムシは今の時期、スズメノカタビラや小麦畑などに好んで生息しています。小麦収穫後のほ場は、麦わら処理後速やかに鋤込むなど、雑草の処理を行いましょう。

#### ③ イネドロオイムシ

六月下旬から産卵が本格化します。一株に二卵塊以上確認した場合は、ふ化直後でドロ（糞）が大きくなる前に防除を実施します。

#### ④ フタバビコヤガ

今年の発生予察では平年並の発生量とありますが、局地的に多発すること

あります。6月中旬頃から第一回の幼虫発生が見られます。発生量が多く水面に蛹葉を丸めて作った繭が目立つ場合は、7月中旬からの2回目以降の発生に注意し、若齢幼虫の内に防除します。

## 畑作

### 一、秋まき小麦

#### ① 収穫準備

収穫適期を逃さないように、準備は早めに済ませましょう。コンバインや調製施設の点検・整備。

#### ② 収穫適期

成熟期（子実水分40%）は、7月上旬の穂水分で推定できます。

#### ③ 穂水分について

秋まき小麦の子実水分（穂水分）は概ね60%から40%前後までは、ほぼ直線的に1日当たり1.5%程度減少します。さらに、40%以下になると高温・晴天の場合、3〜5%減少します（表1・図1）。

◎ 収穫適期について  
収穫適期は、子実水分が30%を目安と

表1. 1日当たり子実水分減少率

| 子実水分   | 水分減少率(%) |
|--------|----------|
| 40%まで  | 1.5      |
| ※40%以下 | 3〜5      |

※40%以下で高温・晴天の場合。

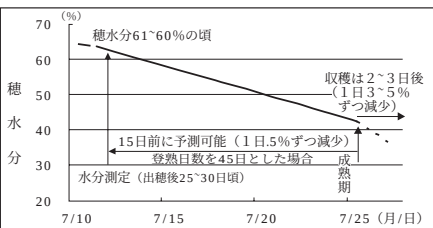


図1. 成熟期および収穫適期予測の様式図

北海道農政課「小麦適期収穫のための穂水分測定による成熟予測法」(平成14年1月)、より引用

します。ただし、降雨等により穂発芽が心配される場合は、30%以上でも収穫を開始しましょう。

### ③ 収穫時の注意点

赤かび病が発生しているほ場及び倒伏部分は別刈りし品質低下を防ぎましょう。

### ④ 乾燥時の注意点

子実水分30%以上の高水分小麦は、収穫後速やかに送風温度40℃以下で乾燥を開始し、水分の低下に伴って乾燥温度を高めましょう。高水分を高温度で乾燥すると、退色粒の発生原因となります（表2）。また、水分が18%まで下がったら、一時貯留（1週間程度）して乾燥機の稼働率を高めましょう。

表2. 子実水分と乾燥温度の日安

| 子実水分(%) | 熱風温度(℃) |
|---------|---------|
| 25以上    | 45      |
| 20~24   | 50      |
| 20未満    | 55      |

### ⑤ 麦稈の鋤き込み

麦稈は腐熟しづらいため、ほ場外での堆肥化が基本です。しかし、止むをえず鋤き込む場合は、ストローチップパー等で切断後、窒素成分量が4kg/10aを施用し、腐熟を促進させましょう。

### 二、豆類の管理

#### ① 中耕

着蕾後の中耕で根を切断すると葉落ちし、着蕾数が減少するので、中耕は着蕾前までに終了させましょう。

#### ② 追肥

根粒菌の着きが悪く、葉色の薄いほ場では追肥が必要です。追肥は大豆で開花始頃、小豆で第3本葉展開期前後に、窒素成分量が5kg/10a程度を目安に追肥してください。また、大豆で根粒菌の数が10個以下の場合、根粒菌の働き（窒素固定作用）が期待できませんので、開花時期の追肥は窒素成分量が10kg/10a程

表3. ベと病抵抗性

| 品 種 名 | 抵 抗 性 |
|-------|-------|
| ツルムスメ | 強     |
| トヨホマレ | やや強   |
| ユキホマレ | 中     |
| トヨムスメ | 弱     |
| トヨハルカ | 弱     |

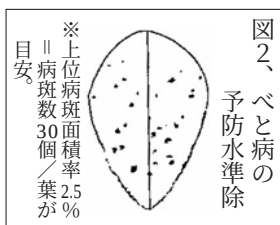


表4. 殺菌剤一覧

| 作物名 | 対象病害    | 薬 剤 名      | 倍率    | 使用回数 | 使用時期     |
|-----|---------|------------|-------|------|----------|
| 大 豆 | ベ と 病   | リドミルMZ水和剤  | 500倍  | 3回以内 | 収穫45日前まで |
|     | ベ と 病   | カーゼートPZ水和剤 | 1000倍 | 3回以内 | 収穫45日前まで |
| 小 豆 | 茎 疫 病   | リドミルMZ水和剤  | 500倍  | 3回以内 | 収穫30日前まで |
|     | 茎疫病・さび病 | ジマンダイセン水和剤 | 400倍  | 3回以内 | 収穫30日前まで |

注1) リドミルMZ水和剤は耐性菌が出やすいので、連用は避けてください(1シーズン原則1回)。  
注2) 水量は100ℓ/10aが基本です。

度とします。

③ 防除

○茎疫病(大豆・小豆)

連作ほ場や排水不良のほ場では、茎疫病が発生しやすいので注意深く観察し、発病初期に防除しましょう。

○ベと病(大豆)

生育初期に感染した場合や多量に発生した場合、収量が低下します。ベと病抵抗性が弱の品種(表3)は要防除水準(図2)に達したら表4を参考に防除します。また、開花2〜3週間前に要防除水準に達した場合は、達した時点とその2〜3週間後の2回散布が必要です。ただし、ベと病抵抗性が弱の場合でも、開花始までに要防除水準に達しない場合防除は不要です。

## 野菜

○ツメクサガ(大豆)

7月上旬〜下旬、8月中旬〜9月上旬の年2回発生します。開花期から莢伸長期に葉を食害されると最も収量に影響します。発生状況を確認の上、防除を行いましょう。

### 【トマト】

#### 一、栽培管理

暑い時期に入る7月は、わき芽の整理を早めに行います。また、収穫の終わった花房より下の葉を摘葉し、株元の通気性を良くし、涼しいハウス管理を心掛けることが、病気の予防と減農薬栽培につながります。

二、「葉かび病」に注意

収穫が進むと同時に着果数が増えるこの時期から、葉かび病が発生しやすくなります。樹に負担がかかり、草勢が落ちると発生を助長するので、かん水や追肥を遅れずに行いましょう。

三、マルハナバチの管理

受粉作業に活躍してくれる「マルハナバチの管理」には十分注意しましょう。巣箱は、風通しの良い場所に置き、直射日光が当たらないように寒冷しゃ等で日陰をつくります。受粉活動に適した温度は、17〜28℃です。マルハナバチ使用の際には、ハウスの両サイドや出入口にマルハナネット(網目4mm)を必ず使用しましょう。

#### 四、害虫の物理的防除方法

夏季はアザミウマやアブラムシが多発します。このような害虫は農薬だけでは防除しきれないことが多いので、物理的な防除方法を実施しましょう。

①シルバーポリによるハウス外周の被覆

### 【アスパラガス】

#### 露地栽培の管理

・外部からの侵入を防ぐため、ハウスの外部周囲にシルバーポリ(幅1、2m)を敷くと光の反射により害虫が方向感覚を失い侵入しにくくなります。ポリは風で飛ばされないようにピン等で固定します。

②有色粘着盤・有色粘着テープの設置

・有色粘着盤や有色粘着テープを設置すると害虫が色に誘引されて捕殺できます。設置数は、有色粘着盤の場合、一坪当たり3枚程度、テープの場合は外側のベッドに1枚ずつ設置します。

・青い粘着盤はアザミウマ対策、黄色い粘着盤はアブラムシ対策として使用します。

#### 一、立茎候補枝の選び方

立茎候補枝は、茎径8〜12mmのものを選びましょう。目安としてはたばこの太さ(概ね8mmから女性の小指(概ね12mm)を目標にして下さい。残す本数は、ハウスより病害の影響を受けやすいので4〜6本位にしましょう。

#### 二、追肥及び土寄せ

追肥は、窒素成分で10a当たり6kgを目安に行います。畝間に施用しテラーで耕起しながら株元に土を寄せると除草の効果もあります。

#### 三、病害虫防除

ハウス栽培同様、ヨトウムシ、アザミウマ類が多発しやすくなるので注意しましょう。露地栽培は特に立枯病が発生しやすいので、立ち枯れ症状が見られたら抜き取りましょう。

## 花き

#### 一、高温対策

①遮光ネットや積極的な換気で、ハウス温度の上昇を防ぎましょう。

②生育障害や品質低下を招かないために、かん水や追肥を適正に行い、良品質花きの生産に努めて下さい。

#### 二、害虫対策

##### ①アザミウマ類

アザミウマ類は高温になると産卵が増え世代交代が進み、5日間で卵から成虫になります。アザミウマ類の防除は、耕種の防除と薬剤防除を組み合わせると効果が高くなります。

##### ○耕種の防除の例

有色粘着盤の設置、ハウス周囲の除草、ネットの設置等

##### ②ハダニ類

ハダニ類は高温乾燥で多発し、周辺の雑草、周囲の作物からハウスへ侵入します。ハダニの被害を減らすためには、周囲の除草が重要です。また、ハダニが加害すると葉をかすり状にして品質を大きく低下させるので、いち早く発見し薬剤防除することが重要です。

表1. 殺ダニ剤の効果

|    | ニッソラン水 | バロックF | ピラニカEW |
|----|--------|-------|--------|
| 成虫 | ○      | ○     | ○      |
| 幼虫 | ○      | ○     | ○      |
| 卵  | ○      | ○     | ○      |

#### 三、採花と調製

切り花の開花は、気温の上昇とともに進みやすいため、咲き過ぎに注意し、適期に採花します。また、採花後の鮮度低下も速くなるので、涼しい環境で迅速な水揚げや鮮度保持処理をしましょう。

## 理事会だより

### 第五回理事会議案

(六月二十八日開催)

報告第八号 平成十九年産米出荷推進契約状況について  
報告第九号 町内五団体親睦パークゴルフ大会の開催について

報告第一号 平成十九年五月末現在組合員の動向について

議案第一号 平成十九年度信用限度の設定について

報告第二号 平成十九年五月末現在財務状況について  
報告第三号 平成十九年五月末現在事業計画・実績対比について

議案第二号 北海道貸付金・就農支援資金(就農施設等資金)の転貸による借入、貸付について  
議案第三号 経理規定の一部改正について

報告第四号 内部審査について

議案第四号 残留農薬にかか

報告第五号 平成十八事業年度分 J Aバンク基本方針に基づく「経営状況に関する事項の報告」について  
報告第六号 南中空知三 J A主要施設巡回他について  
報告第七号 平成十九年度米の生産目標数量及び作付面積取りまとめについて

基本要領の制定及び職制規程(別表三 職務権限表)の一部改正について  
議案第五号 米穀等共同計算

報告第八号 平成十九年度米の生産目標数量及び作付面積取りまとめについて

協議第一号 平成十九年度役員研修旅行の実施について

## こんにちは農民連盟 6月

- 8日・四役会議 四役
- ・拡大執行委員会 四役
- ・空知農民政治力結集連絡会議 四役
- ・小川勝也参議院議員の国政・道政報告会 常任委員
- 19日・旧常任委員打合せ会議 旧常任委員
- ・常任委員会 常任委員
- 20日・月形町農業確立対策協議会 四役
- 21日・岩見沢税務署(個人課税)来組委員長・副委員長
- 26日・小平忠正さんを囲む納涼の集い 常任委員
- 27日・連合役員市町村組織訪問懇談会 四役
- 28日・南ブロック八単組新旧委員長会議 四役

### 農民連盟の活動

J A広報誌五、六月号で当農連の農政活動における本年度の対策目標を一部お伝えしましたが、その続きで「米対策について」の活動目標をお知らせします。

○米価浮揚と所得確保の実現を目指すために、次の事項について活動します。

・生産調整の確実な取り組みと未達や過剰作付により過剰米発生時の政府による適切処理の実現を目指します

・集荷円滑化対策の実効性と公平性を確保するために一〇〇%の加入を要求

・道内食率の向上と道内販売の向上による販売経費の削減を呼びかけます

・道産米の高評価維持と農家手取価格の確保を!

・新品種の早期実用化と有利販売  
以上が、米対策についての活動目標に成ります。

### ホクレン スタンド情報

|       |     |          |
|-------|-----|----------|
| ハイオク  | 150 | 円/ℓ(税込み) |
| レギュラー | 140 | 円/ℓ(税込み) |
| 軽油    | 120 | 円/ℓ(税込み) |
| 灯油    | 79  | 円/ℓ(税込み) |

(7月10日現在)

## 農協文庫 7月号 新刊のお知らせ

今月の農協文庫の新刊をお知らせします。

買取り・貸出しを行っていますので、詳しくは、営農推進課まで連絡下さい。

### おばあちゃんの手当て食 自然の力で癒す食の処方箋

梅崎和子 著

身近にある食材で、自然治癒力を高め、けがや病気の症状を和らげる方法である「手当て食」。食べる・飲むといった内服のものから、はる・塗るといった外用のものまでを素材別・症状別に紹介します。

### 農村医療の原点 若月俊一の遺言

若月俊一 著

「農民とともに」をスローガンに農村医療に生涯をささげ、昨年8月に逝去した若月俊一氏の著作の中から厳選したメッセージ集。メッセージは、現在でも通じる人間愛にあふれる珠玉のものばかりです。

### 好評既刊 農業に勝ち負けはいらない!

山下惣一 著

品目横断的経営安定対策を柱とした農政改革が始まりました。この農業改革路線に異議を唱える著者が、現代の農業と農村が抱える矛盾を鋭く斬り、農家と消費者に熱いメッセージを送ります。

### 藤井恵の香味野菜レシピ

藤井恵 著

薬味などの脇役になりがちな青ジソ、ミョウガ、ショウガ、ニラ、パセリ、クレソンなどの香味野菜をたっぷり使ったアイデアレシピ集。食欲増進や夏ばて防止にも役だつ効能があるので、これからの季節に最適です。

### 好評既刊 農業・環境・地域が蘇る 放牧維新

吉田光宏 著

全国に先駆けて、拡大する耕作放棄地で肉用牛の放牧を行い。日本畜産大賞を受賞した「山口型放牧」。農業・畜産の生産面に加えて、地域の景観や文化保持など多岐に効果をもたらした、その実践内容を紹介します。

### 好評既刊 フライパンひとつで毎日のおかず

大庭英子 編

フライパンひとつで手早くできる基本的なおかずとアイデア料理のレシピ集。煮る、焼く、揚げる、炒める、蒸す、ゆでる、炊くの7つの料理法で作る料理をていねいに解説。ぐ〜んとレパートリーが広がります。